エコ・あぐり・Town　くんねっぷ
応援団だより

平成27年 9月18日発行　NO.41

訓子府町の「ふるさと応援団」に参加いただき、ありがとうございます。
みなさまと訓子府町を結ぶ便りにできればと考えております。

訓子府消防団

１市４町の団員きびきびと各種訓練に臨む

第６６回北見分会（北見市・美幌町・津別町・置戸町・訓子府町）連合消防演習が６月２８日、団員２７４人、消防車両１９台が出動して行われました。訓子府小学校グラウンドで小隊訓練やポンプ車操法、模擬火災訓練などが行われ、団員はきびきびとした動きで訓練に臨んでいました。

今年の連合消防演習には、訓子府町の姉妹町である高知県津野町から鍋嶋団長をはじめとした１３人の津野町消防団員が視察のため来町し、交流を深めていました。

くんねっぷ点描→開基120年に向けて

訓子府町長　菊池　一春

来年訓子府町は明治30年に高知県人により開拓の鍬が打ち下ろされてから120年を迎えます。町では記念事業として町ぐるみの「町民運動会」開催を始め、北海道のプロ野球球団、日本ハムファイターズ関連「少年野球教室」「稲葉篤紀講演会」開催、昭和57年公民館オープン記念事業で行った、町民が集い創る構成劇「わが地・わが町訓子府」の主題曲をCD化し全戸配布することなどが持ち上がっています。記念テーマである「みんなでつくった120年　僕らがつなぐくんねっぷ」の決定から段々とあわただしさを感じ始めています。

そんな開基120年という大きな節目を前に、今年もいくつか大きな出来事がありました。7月7日に道内中堅スーパーの「シティマート訓子府」と下旬には総合物販店「ニコット」がオープンしました。対照的に町では一昨年から櫛の歯が抜けるように小売商店街を支えてきた店舗が閉店しております。マスコミを賑わすシャッター商店街や買物難民がわが町でも現実の問題となり、スーパーの受け入れと商店街振興の両輪を決断しました。

また、この11月には北海道横断自動車道北見西ICから訓子府ICまでの12キロメートルが、十勝オホーツク道路として開通します。平成18年4月20日北海道池北高原鉄道のふるさと銀河線が廃止になって9年、道央、道東をつなぐ主要幹線道路としてとても期待されています。開基120年を間近に控え、愛する郷土訓子府町は益々発展し、飛躍に向けて大きく変わろうとしています。

北海道常呂郡訓子府町東町３９８番地　　訓子府町役場企画財政課
Tel 0157-47-2115　Fax 0157-47-2600
E-mail kikaku@town.kunneppu.hokkaido.jp
URL http://www.town.kunneppu.hokkaido.jp/

町長's Eye

第３６回くんねっぷふるさとまつり

訓子府町の夏を彩る「第３６回くんねっぷふるさとまつり」が７月１１日と１２日、中心街と末広多目的広場で開催。２日間で１万３，０００人が訪れ、夏のひとときを楽しみました。

前夜祭の１１日は、躍動感あふれる太鼓演奏や訓子府音頭、行灯パレード、花火などが行われました。

本祭の１２日には、歌手の「さくらまや」、お笑い芸人の「アンガールズ」らが登場した「歌と笑いのステージ」や、キャラクターショー、牛乳ロール（牧草ロール転がし）などのイベントが繰り広げられました。姉妹町・高知県津野町から特産品のべいなすに加え、甘とうが今年は届き、会場に足を運んでくれたお客さんに無料配布しました。

応援団トピック

中学生全道大会で練習の成果発揮！！

北見支部代表として見事な戦いぶり

訓子府中学校野球部が６月２７日、２８日に町営球場で開かれた第３２回全日本少年軟式野球北見支部大会で優勝しました。

準決勝では、小泉中学校に３－１、決勝では北見北光中学校に４－１で勝利し、７月１７日から２０日にかけて釧路市で開催された全道大会に出場しましたが、惜しくも１回戦敗退となりました。

部員一丸となって地区優勝

中体連のオホーツク中学校ソフトボール大会が、７月４日、５日遠軽町で開かれ、訓子府中学校ソフトボール部が優勝し７月３１日から８月２日まで石狩市で開かれた北海道中学校ソフトボール大会に出場しました。

全道大会では８月１日豊頃中学校相手に善戦いたしましたが、惜しくも１回戦敗退となりました。